



JASDAQ

平成 30 年 8 月 13 日

各位

会社名 株式会社エヌジェイホールディングス
代表者名 代表取締役社長 筒井 俊光
(JASDAQ・コード 9421)
問合せ先
役職・氏名 経営企画室長 野澤 創一
電話 03-5418-8128

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 30 年 7 月 2 日付「資本業務提携及び連結子会社の異動（株式の一部譲渡）に関するお知らせ」にて精査中でありました連結業績への影響についてお知らせするとともに、平成 30 年 5 月 11 日付「平成 30 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました平成 31 年 3 月期の通期連結業績予想を、下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期 通期連結業績予想の修正

(1) 通期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	12,000	520	520	400	円 銭 75.81
今回修正 (B)	11,000	500	510	460	86.91
増減額 (B－A)	△1,000	△20	△10	60	－
増減率	△8.3%	△3.8%	△1.9%	15.0%	－
(ご参考) 平成 30 年 3 月期実績	11,328	664	667	519	98.45

(注) 当社は、平成 30 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき普通株式 2 株の割合で株式分割を行いました。平成 30 年 3 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

平成 30 年 7 月 2 日付「資本業務提携及び連結子会社の異動（株式の一部譲渡）に関するお知らせ」

のとおり、同日付にて株式会社トーテックは当社の連結子会社から持分法適用会社となっております。そのため、当期の第2四半期連結会計期間以降は、持分法による取り込み処理となることから、前回予想と比べ、売上高、営業利益及び経常利益は、下回る見込みですが、親会社株主に帰属する当期純利益については、当期の第2四半期連結会計期間に、連結において子会社株式売却益77百万円を特別利益に計上する見込みであることから、上回る見込みです。

売上高は、11,000百万円となる見込みです。(前回予想は、12,000百万円)

営業利益は、500百万円となる見込みです。(前回予想は、520百万円)

経常利益は、510百万円となる見込みです。(前回予想は、520百万円)

親会社株主に帰属する当期純利益は、460百万円となる見込みです。(前回予想は、400百万円)

なお、平成30年7月23日付「株式会社ISAOのゲーム運営サポート事業の会社分割(吸収分割)による承継に関する基本合意書締結のお知らせ」による業績への影響については、精査中であり、今回の業績予想の修正には含まれておりません。

以上